

第13回滋賀県がん医療フォーラム質問への回答

2022.3.1

| No. | 質問 | 回答 | 回答者 |
|-----|---|---|------------------|
| 1 | 社員が罹患したとき、仕事と両立は可能か。 | がん患者の約3人に1人は、20代から60代でがんに罹患し、仕事を持ちながらがん治療をされている方も多くいらっしゃいます。がん相談支援センターでは、両立支援コーディネータ研修を受講した相談員を配置し、がんかもしれないとわかった時、がんと診断された時から相談できる体制をとっています。働いておられる方それぞれの就労状況、職場環境などをお伺いし、利用できる社会資源を紹介したり、必要に応じて滋賀産業保健総合支援センターの両立支援促進員、職業安定所、社会保険労務士等、就労の専門家と連携しながら治療と仕事が両立できる方法を一緒に考えさせていただきます。 | 滋賀県立総合病院 岡村先生 |
| 2 | 介護設備で補助の対象になるものもあるのか。 | 介護保険制度を利用することにより福祉用具のレンタルや購入、住宅改修など介護設備の補助を受けることができます。65歳以上の方、または40歳から64歳の方で特定疾病(指定された16疾病)に罹患され、介護が必要な状態になった方は介護保険を申請することにより様々なサービスを受けることができます。自己負担は1割から3割で所得によって変わります。例えば10,000円かかる手すりを取り付けたい場合、介護保険制度を利用することにより、1000円から3000円を取り付けをすることができる制度です。介護保険制度以外にも病気、お身体の状態によって利用できる制度がありますので、お困りのことがあればがん相談支援センターをご利用してください。 | 滋賀県立総合病院 岡村先生 |
| 3 | 様々な支援があることが分かったが、申請は本人、または家族が行う必要があるのか。病院や施設の人が代わりに行ってくれることはないのか。 | 基本的にはご本人、またはご家族が行っていただく必要があります。手続きは分かりにくかったり、どの制度が利用できるかわからなかったりしたときは、お気軽にがん相談支援センターへご相談してください。 | 滋賀県立総合病院 岡村先生 |
| 4 | がん相談支援センターでは、関係する支援全般について相談できるのか。支援内容によって相談先は異なるのか。 | がん相談支援センターではがんに関わる様々な相談支援・情報提供をさせていただきます。がんのこと、治療や療養生活のこと、治療と仕事・くらしの両立などお困りごとがあればがん相談支援センターへご相談してください。お困りごとの内容によっては他の専門機関や相談窓口を紹介させていただきます。 | 滋賀県立総合病院 岡村先生 |

第13回滋賀県がん医療フォーラム質問への回答

2022.3.1

| No. | 質問 | 回答 | 回答者 |
|-----|---|--|-----------------|
| 5 | 残薬の管理など、どのタイミングで相談できるのか。薬をもらうとき？ | 薬局の窓口では薬をお渡しする際に毎回残薬の確認をさせていただきます。そこで薬の管理がうまくできていない場合は、お話を伺いアドバイスさせていただきます。また、電話などでも気軽にご相談して頂ければ結構です。 | 滋賀県薬剤師会 大西先生 |
| 6 | 薬を処方してもらうときに薬剤師のほうから薬の管理方法や良い方法などの情報を積極的に提供してもらえないのか。 | 薬局の窓口では薬をお渡しする際に毎回残薬の確認をさせていただきます。そこで薬の管理がうまくできていない場合は、お話を伺いアドバイスさせていただきます。また、最近は薬の交付時だけでなく、患者さんが薬を使用している期間中の服薬状況なども確認していますのでその都度アドバイスさせていただきます。どんな些細のことでも結構ですのでご相談ください。 | 滋賀県薬剤師会 大西先生 |
| 7 | 違う場所の薬局で処方してもらった薬であっても、どこの薬局でも相談できるのか。 | 一般的なご相談は可能ですが、詳しい相談は難しいと思います。普段からかかりつけ薬局、かかりつけ薬剤師を持たれることをお勧めします。 | 丸山薬局 大石先生 |
| 8 | 訪問できる薬剤師や医師が近くにいない場合(過疎地等)は、在宅療養は難しいか。 | 私どもの地域も過疎地といえますが、ご依頼いただきました方のお宅へは可能な限り訪問いたします。訪問可能な医師・薬剤師等は、地域連携室へご相談いただければいかがでしょうか。 | 丸山薬局 大石先生 |

第13回滋賀県がん医療フォーラム質問への回答

2022.3.1

| No. | 質問 | 回答 | 回答者 |
|-----|---|--|----------------|
| 9 | 在宅で急変したときに、夜中であっても、かかりつけ医に連絡は可能なのか。駆け付けてもらえるのか。 | 在宅療養支援診療所もしくは在宅療養支援病院は、24時間の対応が要件となっており、夜間の電話対応や往診も可能です。在宅療養支援診療所もしくは在宅療養支援病院なのか、往診医を選定する際は事前に確認されると良いと思います。 | 岸本産婦人科 岸本先生 |
| 10 | 家族の助けが期待できない場合や家族が遠方に住んでいる場合でも在宅療養は可能か。 | 家族の支援が受けられない方、独居の方でも在宅療養は可能です。医療・介護・福祉のサービスを十分に利用していただく必要があります。 | 岸本産婦人科 岸本先生 |
| 11 | 病院の場合は医師、看護師など関係する医療従事者が整っているが、在宅療養では、診療をお願いする医師や看護師の医療従事者は自分でさがさないといけないのか。 | ご自身で探されても構いませんが、探さないといけないことはありません。癌患者様は多くの場合は病院で通院されていると思いますので、現在通院されている病院で相談されるのが良いと思います。 | 岸本産婦人科 岸本先生 |
| 12 | 在宅療養を選択した際に、訪問をお願いする医師や看護師はかかりつけ医から紹介してもらえるのか。自ら見つける必要があるのか。 | ご自身で探されても構いませんが、探さないといけないことはありません。癌患者様は多くの場合は病院で通院されていると思いますので、現在通院されている病院で相談されるのが良いと思います。 | 岸本産婦人科 岸本先生 |